

今年も多くの方が見送りに駆けつけました

春の風物詩となっている見送り

毎年、3月下旬から4月上旬にかけて、転出などで島を離れる方の多くがフェリーで旅立ちます。

奥尻島では、その別れを惜しむため、色とりどりのたくさん紙テープで島を離れる方を見送り、この光景は、哀愁漂う奥尻特有の伝統的な行事となっており、島の人々の想いや心の温かさが伝わる大切な慣習となっています。



観光名所や史跡を巡り島の魅力を堪能しました

奥尻島、岬めぐりツアーを開催!!

奥尻町教育委員会では4月19日(日)、島の名所や史跡を巡る「岬めぐりツアー」を開催しました。

このツアーは、新らしく奥尻町へ転入してきた方や一般町民の方を対象に、島の名所や史跡を巡ることで奥尻島の魅力を紹介し、島の良さや歴史・文化などを学んでもらいたいとの趣旨から開催するもので、40名の方が参加され、町指定文化財である『なべつる岩』や奥尻島津波館を見学したほか、奥尻ワインの工場や球島山の山頂へ登るなど楽しい時間を過ごされていました。



★ わが家の アイドル ★



三浦 浩さん(字米岡)の

長女 ^{らん} ^な 蘭南ちゃん(4歳) (写真:左)

次女 ^{りん} ^な 凜南ちゃん(1歳4ヶ月) (写真:右)

～両親からのメッセージ～

二人仲良く、思いやりのある子に育ててね😊

北海道社会貢献賞(自然保護関係) 功労者

平成26年度の社会貢献賞(自然保護関係功労者)として下倉千秋氏(松江地区)が、その功績が認められ、北海道知事より表彰されました。

下倉氏は、平成9年2月から現在まで鳥獣保護員及び自然保護観察員として野生鳥獣の保護や自然保護思想の普及啓発に取組み、自然環境行政の推進に大きく貢献されたことが認められました。

平成26年度 知事感謝状(自然保護関係功労者) 賞状伝達式

